

## 3月2日から新体制でスタートしました!

任期満了に伴う改選により、3月2日に荻原市長から第19期長野市農業委員会委員25名が任命されました。また、同日開催された初の総会において、委員の互選により、会長、会長代理、各地区調査会長を選出、並びに農地利用最適化推進委員42名を委嘱しました。新たな体制による農業委員会の3年間はスタートしました。



### 就任のごあいさつ

長野市農業委員会 会長 青木 保



私は今年3月の農業委員会委員の改選により、新しい体制において前期に引続き会長に就任いたしました。農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や後継者不足・遊休農地の増加が顕著になる中で、新型コロナウイルス感染症の蔓延やロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、食料の安全保障が脅かされ、加えて燃料価格や農業資材の価格高騰等影響は大きく、農業経営においても厳しい環境におかれているところです。

このような状況下において、農業委員会は、農地法等に基づく農地転用等の業務の適正な遂行に加え、全市内5地区に設置している地区調査会すべてにおいて農家相談会を開催し、収集した農地情報を活用して担い手への農地の集積・集約に繋げるとともに、新規参入の促進活動、農地利用状況調査等を実施し、遊休農地の発生防止及び解消に努めてまいりました。

この度、新体制となった19期農業委員会でも、山積された課題に愚直に向き合い、実行、検証、見直しを行うとともに、活力ある本市の農業・農村の確立を目指し、市全域の農地に新しい息吹を吹き込む活動を農業委員・農地利用最適化推進委員が一丸となり推進してまいります。

また、本年4月から改正施行される農業経営基盤強化促進法は、新たに農地・農業に対する地域計画や目標地図の策定が求められております。この活動は、地権者や農業従事者、地域住民の声を直接吸い上げ、5年・10年後農地（農業）について、将来の在り方をみんなで考え、地図等を作り上げる大きな作業になります。本市農業委員会も、市の農林部局や関係機関と連携・協力して、これらの策定に取り組んでまいります。

今後とも、皆様のご支援とご協力を心からお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

## 農業委員会はこんな仕事をしています



農地の売買・賃借・転用などの審議・許可



農業者年金の加入推進



新規就農の推進



農業振興の政策の検討  
関係機関への要望



農地の集積・集約化



地域の話し合いの  
コーディネーター



農家相談会の開催



農地パトロール  
遊休農地の意向調査



- 新しい長野市農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します… 2P
- 頑張る新規就農者（西部地区調査会）…………… 3P
- 令和4年の農地の賃借料情報…………… 3P
- 農業生産基盤施設の維持管理と事業紹介…………… 4P



# 新しい長野市農業委員・農地利用最適化推進委員を紹介します



委員氏名後の( )内は住所地

任期 令和5年3月2日～令和8年3月1日

会長 青木 保  
会長代理 曾根 信一

農業委員会業務をより適切に行うため、市域を5つに分けて地区調査会を設置し、農地利用の最適化の推進に関する活動及び農地の売買・賃借などの審議を行っています。

## 農地についての相談はお近くの委員へお気軽にどうぞ!



### 北部地区 調査会

▼担当区域

長野第2(古里・柳原・浅川・大豆島・朝陽・若槻・長沼)、豊野

#### 農業委員 (5名)

奥山 雅茂 (柳原)  
清水 貢 (浅川)  
北澤 万正 (長沼)  
渡邊 美佐 (長沼)  
善財 良治 (豊野)

#### 農地利用最適化推進委員 (8名)

米倉眞一郎 (古里) 池田 久幸 (若槻)  
石坂 彰信 (浅川) 小口 吉昭 (長沼)  
山岸 裕和 (大豆島) 菊地 信行 (豊野)  
篠原 茂光 (朝陽) 中村 政良 (豊野)

### 西部地区 調査会

▼担当区域

長野第1(第1～第5・芹田・古牧・三輪・吉田・安茂里・小田切・芋井・七二会・中条)、戸隠・鬼無里

#### 農業委員 (5名)

横山 幸季 (第2)  
鈴木啓佐利 (芋井)  
久保田清隆 (中条)  
小池 知永 (戸隠)  
和田 修 (鬼無里)

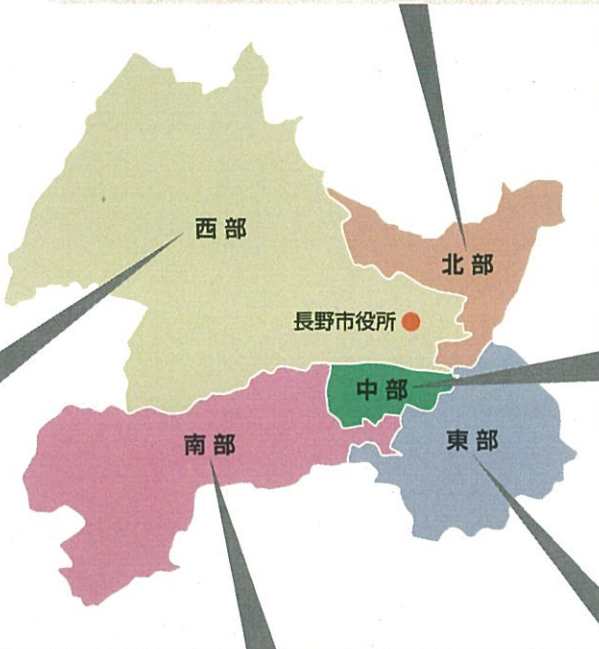
#### 農地利用最適化推進委員 (10名)

青木 敬一 (古牧)  
岡村 勝 (安茂里)  
池田 茂 (小田切)  
傳田 治男 (芋井)  
石坂 秀夫 (七二会)  
吉澤 政人 (中条)  
宮下 淳一 (戸隠)  
和田寿美子 (戸隠)  
松本 一好 (戸隠)  
戸谷 正徳 (鬼無里)

問い合わせ

農業委員会事務局

TEL.026-224-5060



### 中部地区 調査会

▼担当区域

川中島、更北

#### 農業委員 (4名)

野池 久 (川中島)  
宮崎 治夫 (川中島)  
阿部 孝二 (川中島)  
北村 守 (更北)

#### 農地利用最適化推進委員 (4名)

山崎 圭次 (川中島)  
桑原 主税 (川中島)  
若林 恒雄 (更北)  
岡澤 昌由 (更北)

### 東部地区 調査会

▼担当区域

松代、若穂

#### 農業委員 (5名)

近藤 利章 (清野)  
花見ひとみ (清野)  
長谷部 孝 (豊栄)  
青木 保 (綿内)  
山本 忠宏 (保科)

#### 農地利用最適化推進委員 (8名)

宮本 勇 (松代)  
中村 芳文 (東条)  
熊原 健 (東寺尾)  
清水 正雄 (西条)  
池田 昌子 (綿内)  
玉川 邦夫 (綿内)  
宮澤 政幸 (川田)  
中嶋 正 (保科)

### 南部地区 調査会

▼担当区域

篠ノ井、信更・大岡、信州新町

#### 農業委員 (6名)

小林 清男 (篠ノ井) 祢津 光博 (信田)  
駒村 保幸 (塩崎) 曾根 信一 (大岡)  
佐藤 隆 (信里) 高木喜久夫 (信州新町)

#### 農地利用最適化推進委員 (12名)

田島 清男 (篠ノ井) 丸山 光久 (更府)  
関川 武文 (塩崎) 丸山 孝人 (信田)  
滝澤 清之 (共和) 村岡 正一 (更府)  
小池 邦武 (川柳) 岡田 幹彦 (大岡)  
桑原 一利 (杵淵) 越山 富朗 (信州新町)  
橋本 太郎 (信里) 青木 孝美 (信州新町)

上記委員のほか、各地区には「農地流動化協力員」があり、委員が行う農用地利用の調整等に協力し活動しています。



# 頑張る新規就農者 ～西部地区調査会～



鬼無里で頑張る、夢いっぱいのResat DEDEKOCさんをご紹介します。

レシャット デ デ コ チ

## インタビュー

### Q.ご出身は？

トルコ生まれです。実家では農業をする父や祖父の手伝いをしていました。20歳で来日し、それからずっと日本在住。東京のレストランでワインソムリエとして10年ほど働き、その後15年ほどで池袋と大森で2店舗のレストランを経営し世界各国のワインを提供。また、海外や日本のワイナリーを訪れてブドウ栽培の勉強をし、平成28年から練馬でワインのためのブドウ栽培を手伝ってきました。そんな中、自分の畑を持ちたいと探していたところ、長野市空き家バンク制度を通じ鬼無里の物件に巡り合ったのです。



### Q.どうして鬼無里？

他県も当たったのですが、地球温暖化でどんどん北のほうにワイン用ブドウの栽培が移行しているなか、標高など適していると考え鬼無里を選択。鬼無里日影の空き家を購入、同時に畑・田んぼも購入し、一昨年の令和3年1月に「農家創設」しました。

### Q.30年計画？

最初「鬼無里でワイン用ブドウの栽培をしたい」という話をしました。ワイン用ブドウは鬼無里では経験がなく初めて聞く話。「30年間のうちに鬼無里独自のワインを作りたい。そのほかにバラの栽培をして、バラの香水を作り、それでお客様を呼び、レストランを同時にやりたい。」そんな構想でした。鬼無里にとにかく人を呼びたいという思いがあります。

### Q.ご苦労されたことは？

一番は鳥獣害と寒さを乗り越えられるかです。売れ筋のワイン用ブドウを作りたくてもってきて植えたのですが、借りた農地がブドウには合わないということがわかり、1年目は冬が越せませんでした。もっと日当たりがいい、もともと畑として使っているところに植えたいと、調査・地元地権者との協議を重ね、昨年春に日当たりのいい松原地区の地主さんが協力者となっていただいた。遊休農地だったので すぐブドウを植えることができました。



### Q.今後の展望・夢は？

去年植えたブドウはすべて成功しているので、これである程度のめどはつきました。来年新しい芽がでてどんどんいける感じなので、規模を拡大していきたいです。これから人手不足になると予想されるので、地元の人をパートに雇ったり応援をしてもらったりしたいし、ゆくゆくはワイナリーを作って鬼無里ブランドのワインを作りたいです。いま古民家を改築して、春頃レストランの開店を目指しています。鬼無里に行けばおいしい肉料理や、珍しいチーズが食べられる、ワインが味わえる、そうなればいいなと思います。

## さいごに

レシャットさんは暑い日でも汗だくで仕事し、すぐ行動し、すごくバイタリティのある人です。

地元の人たちも「レシャットさんを応援する会」を立ち上げてくれて、協力体制もできている。鬼無里地区は人口が減少しているなかで、レシャットさんの中

には30年計画があり、それに向かっていている。なんとか鬼無里でワイン用ブドウの栽培が成功してほしい。今まで誰も考えたことのない構想なので楽しみです。

(和田修農業委員・戸谷正徳推進委員)



## 令和4年の農地の賃借料情報(全市)

(金額：年額/10a)

	田(水稲)の部	畑(普通畑)の部	樹園地の部
平均額 (円)	5,900	4,300	7,400
最高額 (円)	13,000	10,000	30,000
最低額 (円)	1,800	1,000	2,300
データ件数	237	290	467
使用貸借件数(無償)	131	392	164

令和4年1月から12月までに、長野市内で締結(公告)された賃借料水準(10a当り)です。

※あくまでも参考ですので、実際の賃借料は土地の条件等に応じて貸し手、借り手の両者でよく協議したうえでご決定ください。

※賃借料情報の信頼性を高めるため、全賃借料データの平均値×±70%を超えるものは除いています。

●地区別の賃借料情報は、長野市のホームページをご覧ください。

長野市 農地 賃借料





農地整備課からのお知らせ

農業生産基盤施設の維持管理と事業紹介



維持管理(土木事業要望)について

市では、老朽化した施設の維持補修を含む地区の土木事業要望を、区長さんから「土木事業要望書」として提出をしていただき、現地調査を行っております。緊急性、必要性、投資効果などを検討した上で、工事や材料支給等を実施しております。

地区の皆様には、引続き日常の維持管理にご協力をいただき、農業用施設を永く利用いただきますようお願い申し上げます。

なお、災害復旧や緊急に対処しなければならない箇所については、お近くの支所か下記問い合わせ先に連絡をお願いいたします。



土木事業要望 現地調査の状況



施工前



施工後

写真で見る事業紹介

農地整備課では、農業の生産性や営農環境を高める事を目的に、規模によっては国・県の補助事業を取り入れながら、ほ場整備、農道及び用排水路等の整備を行う土地改良事業を実施しております。

保科川にかかる農業用水路橋 災害復旧事業の実施



施工前

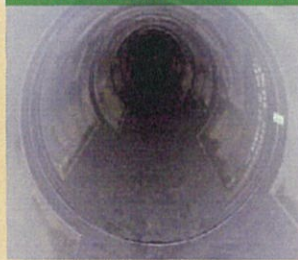


施工後

施工前：内面被覆材の膨れ



施工後：鋼製材による内面被覆



裾花川横断水路の変形発生 かんがい排水事業にて改修工事を実施



若穂線内 清水地区のほ場整備事業中



事業の内容によっては、事業費の一部を分担金として受益者の方にご負担いただくことがあります。具体的な事業の種類、条件、分担金の負担率等については、農地整備課へお問い合わせいただくか、市ホームページの「土地改良事業の分担金について」をご覧ください。

問い合わせ：農林部農地整備課 ☎ 026(224)5039 / FAX 026(224)7812



農業者年金 しっかり積み立て、がっちりサポート

貯蓄感覚で始めてみませんか？ 次の要件をすべて満たしていれば、誰でも加入できます

1 20歳以上 60歳未満

2 年間60日以上 農業従事

3 国民年金 第一号被保険者

- \* 保険料は、月額2万円から6万7千円まで千円単位で選択できます。
- 35歳未満で要件を満たす方は、月額1万円から加入できるようになりました。(令和4年1月から)
- \* 60歳以上65歳未満の方も国民年金に任意加入していれば加入できます。
- \* 国民年金基金や個人型確定拠出年金(IDeCo)と重複して加入することはできません。



イラスト/からけみ

詳しくは… <https://www.nounen.go.jp>

農業者年金基金

